

まちと公共施設の未来をともに創造する

第6回小千谷リビングラボ「at！おぢや」

■日時／2021年12月18日（土） 13:00 -16:00

■会場／総合産業会館サンプラザ3階大ホール

概要

現在、小千谷市では、旧小千谷総合病院跡地（本町1）に図書館等複合施設の整備を進めています。この事業では、施設の整備段階から、市民のみなさんと行政が新しい施設の活用方法や地域の価値・課題などについてともに考えていく場として小千谷リビングラボ「at！おぢや」を立ち上げ、継続的な活動を通じてオープン後の施設活用と中心市街地の活性化につなげていくことを目指しています。今年3月に開催した第1回では、約70名の参加者でリビングラボのあり方や愛称について対話しました。第2回以降は、設計者の平田晃久建築設計事務所（東京都）から設計検討内容についてご説明いただきながら、そこから想像する施設利用体験のイメージを対話・共有してきました。今回は、さらに主体的な市民協働のための土台づくりの第一歩として、アンカンファレンス（参加者自身がテーマを出し合いそのテーマについて話し合う）という形式に取り組みます。

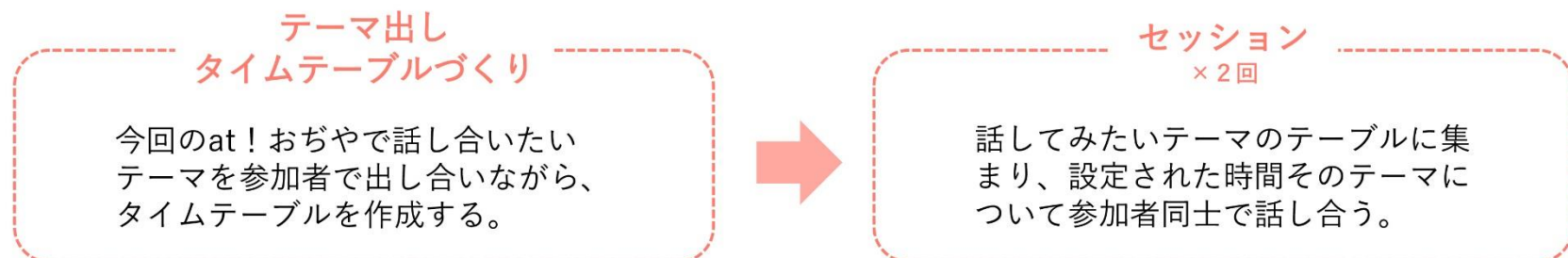
タイムテーブル

事業説明	13:00-13:07
全体オリエンテーション	13:07-13:10
設計・検討プロセスについて	13:10-13:30
アンカンファレンスの説明	13:30-13:40
対話 テーマ出し・タイムテーブルづくり [全体]	13:40-14:15
対話 セッションA [各テーマ]	14:15-14:50
(休憩 10分間)	
対話 セッションB [各テーマ]	15:00-15:35
共有	15:35-15:55
まとめ	15:55-16:00
【任意参加】参加者感想共有・フリー対話	16:00-16:30

アンカンファレンスとは

参加者自身がテーマを出し合いそのテーマについて自分たちで話し合い、参加者全員でつくり上げる話し合いの形式

- 自由な発想・発言を歓迎する
- 参加者はすべて同じ立場
- セッション中に他セッションへ移動してもよい



■ テーマ出し・タイムテーブルづくり

1. 参加者各自が話し合ってみたいテーマを付箋に記入する
2. テーマを書いた付箋をホワイトボードに貼っていく
3. ファシリテーターを中心に、出されたテーマをもとにみんなで話し合いながらタイムテーブルをつくる

■ セッション×2回

1. 完成したタイムテーブルのなかで話し合いたいテーマのもとに集まる。
2. 話題提供者を発端としながら、集まったメンバーでテーマについて自由に話し合う。

対話のルール

- 何を話してもいい。意見が変わってしまってもいい。
- 人の言うことに対して否定的な態度をとらない。
- ひととの対話の時間を大切する。発言は1回につき1分におさめる。
- 発言しないで黙って聞いて考えているだけでもいい。
- お互いに問いを投げかけることが大切。
- 知識ではなく、自分の経験にそくして話す。
- 話がまとまらなかつたり、わからなくなってもいい。
- みんなで黙ってもいい。
- まとめなくてもいい。